

第 28 回日本難病看護学会学術集会のご案内

メインテーマ

連携と協働で創る新しい難病ケア

- 会 期 : 現地開催 2023 年 9 月 30 日 (土) ~ 10 月 1 日 (日)
オンデマンド開催 2023 年 9 月 30 日 (土) ~ 11 月 10 日 (金)
- 会 場 : 新潟医療福祉大学 (新潟県新潟市北区島見町 1398 番地)
- U R L : <https://shinsen-mc.co.jp/jiins28/>

ご挨拶

この度、日本難病看護学会第 28 回学術集会大会長を拝命しました新潟医療福祉大学看護学部の宇田優子でございます。

第 28 回日本難病看護学会学術集会では、「連携と協働で創る新しい難病ケア」をメインテーマとして 9 月 30 日・10 月 1 日に開催させていただきます。COVID-19 感染症に伴う社会環境の変化、学会開催方法の多様化を考慮しまして、学術集会は現地開催とオンデマンド配信で予定しております。


本学術集会では、これまでの難病患者の支援に関わるさまざまな活動の歴史を振り返り、変化する時代の中でこれからの難病看護師に求められること、今後の方向性を探ることを目的としていました。

今年は「連携と協働」「新しい難病ケア」をキーワードとしまして、難病の地域包括ケアシステムの構築、新しい治療法の開発や遺伝子診断により変化する治療選択における支援、ケア分野におけるロボット導入などポストコロナ後の難病ケアの創出につながる機会にしていく予定です。


現地開催は 2019 年 10 月に山形県立保健医療大学にて開催された第 24 回学術集会以来、4 年ぶりになります。久しぶりに対面にご参加いただけるように準備を進めております。また現地開催に加えて、オンデマンド参加も可能としております。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

第 28 回日本難病看護学会学術集会 大会長 宇田 優子
(新潟医療福祉大学看護学部)

現地開催 日程表・プログラム

 マークがあるものは、オンデマンドで配信いたします。


9月30日(土)

10:10~10:40 大会長講演 (A会場) 

連携と協働で創る新しい難病ケア

座長 富安 真理 (静岡県立大学看護学部)

演者 宇田 優子 (新潟医療福祉大学看護学部)


10:50~11:50 基調講演 (A会場) 

新しい難病ケアの創出をめざして

〈助成 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団〉

座長 宇田 優子 (新潟医療福祉大学看護学部)

演者 中山 優季 (公益財団法人 東京都医学総合研究所)


13:00~14:00 教育講演 1 (A会場) 

難病患者の「生きる」を支える心のスキルと新しい機器の力

〈助成 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団〉

座長 西澤 正豊 (新潟医療福祉大学 学長)

演者 中島 孝 (独立行政法人国立病院機構 新潟病院 病院長)

14:15~15:45 パネルディスカッション 1 (A会場) 

難病患者の災害への備え – 誰一人取り残されない防災・減災 –

〈令和5年度科学研究費助成事業(研究成果公開促進費)「研究成果公开发表(B)」〉

座長 宇田 優子 (新潟医療福祉大学看護学部)

石田 千絵 (日本赤十字看護大学看護学部)

パネリスト

石田 千絵 (日本赤十字看護大学看護学部)

古俣 和博 (特定非営利活動法人 日本防災士会・新潟県支部)

大黒 宏司 (一般社団法人 全国膠原病友の会)

尾関 佳代子 (愛知学院大学薬学部)

16:00~17:00

教育講演 2

(A会場)



若年に発症した難病患者のケアへの提言

－ 若年患者の活躍の場を創るケア －

〈令和5年度科学研究費助成事業（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」〉

座長 菅原 京子 (山形県立保健医療大学保健医療学部看護学科)

演者 秋山 智 (広島国際大学看護学部)

15:00~16:40

シンポジウム 1

(B会場)



難病当事者・家族の暮らしを支える多職種連携

〈令和5年度科学研究費助成事業（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」〉

座長 藤井 豊 (新潟医療福祉大学医療技術学部)

相馬 幸恵 (新潟県新発田地域振興局 健康福祉環境部)

シンポジスト

水野 佐智子 (新潟市保健衛生部 保健所保健管理課)

中澤 小百合 (医療法人美郷会 西蒲中央病院 居宅介護支援事業所
ケアプランセンターチューリップ)

北條 和子 (当事者家族・日本 ALS 協会 新潟県支部)

渋谷 亮仁 (独立行政法人国立病院機構西新潟中央病院
リハビリテーション科)

佐々木 一真 (新潟医療福祉大医療技術学部)

10月1日(日)

10:00~11:30

パネルディスカッション 2

(A会場)



日本難病看護学会認定・難病看護師の活動

－ 意思決定支援に焦点を当てて －

〈令和5年度科学研究費助成事業（研究成果公開促進費）「研究成果公開発表（B）」〉

座長 藤田 美江 (創価大学看護学部)

小長谷 百絵 (新潟県立看護大学看護学部)

パネリスト

花井 亜紀子 (国立精神・神経医療研究センター病院 医療連携福祉
相談部看護部)

中島 大地 (ファミリーホスピス株式会社 地域連携部)

野正 佳余 (大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター
大阪難病医療情報センター)

新井 明子 (高崎健康福祉大学訪問看護ステーション)

10:20~11:50

シンポジウム 2

(B会場)



三学会合同企画：神経系疾患を対象とする小児

—成人移行医療の現状と課題—

(日本難病看護学会／日本難病医療ネットワーク学会／日本神経学会)

座長 小西 かおる (大阪大学大学院医学系研究科)

柘中 智恵子 (熊本大学大学院生命科学研究部)

シンポジスト

望月 葉子 (東京都北療育医療センター)

板山 伊利子 (地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立神経病院)

北原 理恵 (長野県移行期医療支援センター)

13:50~15:20

市民公開講座 1

(A会場)

対談「続・宇宙兄弟がつなぐ難病・ALS への挑戦」

〈助成 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団〉

座長 川口 有美子 (ALS/MND サポートセンターさくら会)

演者 長谷川 成人 (公益財団法人東京都医学総合研究所
脳・神経科学研究分野)

黒川 久里子 (一般社団法人 せりか基金)

15:40~16:20

市民公開講座 2

(A会場)

みんなで歌おう♪ みんなで踊ろう！

～パーキンソン病と共に、明るく、生きる～

〈助成 公益財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団〉

座長 石塚 敏子 (新潟医療福祉大学看護学部)

演者 音楽ユニット げんきなこ

共催セミナー

9月30日(土)

【ランチョンセミナー1】 12:00~13:00 パネルディスカッション



病気になっても安心できる生活をめざして～地域連携・医療連携を考える～

〈アレクシオンファーマー合同会社〉

座長 荻野 美恵子 (国際医療福祉大学市川病院 脳神経内科)

演者 原口 道子 (東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター)

松繁 卓哉 (国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部)

【スイーツセミナー】 13:30~14:30

ALS 診療の最新

〈田辺三菱製薬株式会社〉

座長 中山 優季 (公益財団法人 東京都医学総合研究所)

演者 山下 賢 (国際医療福祉大学医学部 脳神経内科学)

10月1日(日)

【モーニングセミナー】 9:00~10:00

難病医療の遺伝カウンセリング～治療法の進歩に伴う変遷～

〈Alnylam Japan 株式会社〉

座長 柘中 智恵子 (熊本大学大学院 生命科学研究部)

演者 浦野 真理 (東京女子医科大学病院 ゲノム診療科)

【ランチオンセミナー2】 12:40~13:40

視神経脊髄炎エンズプリングの安全性について

〈中外製薬株式会社〉

座長 宿南 澄恵 (さっぽろ神経内科病院 看護部)

演者 宮崎 雄生 (北海道医療センター 脳神経内科)

交流集会

9月30日(土)

交流集会 1 13:00~14:30

つながる 拡がる 難病看護師

コーディネーター 藤田 美江 (創価大学看護学部)

交流集会 2 13:00~14:30

栄養障害に気づき、予防・改善するための看護師が行う栄養管理 (基礎)

(日本難病看護学会/日本臨床代謝栄養学会 合同企画)

コーディネーター 森 みさこ (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院看護部)

交流集会 3 15:30~17:00

遺伝性疾患とともに生きる人たちが「子をもつこと」に寄り添う看護について考える

～遺伝性難病と着床前診断の今～ (日本難病看護学会/日本遺伝看護学会 合同企画)

コーディネーター 須坂 洋子 (独協医科大学看護学部)

交流集会 4 15:30~17:00

地域で暮らす難病と障害のある子どもの”進学・就労”を考える
～トランジションを迎える子どもたちへの支援～

コーディネーター 石川 武雄 (なな-る訪問看護ディベロップメントセンター)

交流集会 5 15:30~17:00

神経難病療養者の心のケアとして聴くことを考える

コーディネーター 原 三紀子 (東邦大学看護学部)

10月1日(日)

交流集会 6 10:00~11:30

神経難病看護師の暗黙知: ALS 患者の体位変換に焦点を当てて

コーディネーター 森谷 利香 (摂南大学看護学部)

交流集会 7 10:00~11:30

にいがた難病パートナーシップ活動への誘い

コーディネーター 有森 直子 (新潟大学大学院保健学研究科)

交流集会 8 13:50~15:20

病気や障がいを抱えての進学～教えて Kirito 先輩!～

コーディネーター 渡部 葉子 (NPO 法人 新潟難病支援ネットワーク)

交流集会 9 13:50~15:20

難病看護師と専門看護師・認定看護師とのコラボレーションの可能性

コーディネーター 桐原 更織 (新潟青陵大学看護学部)

参加申込方法

【参加申込方法】 第28回日本難病看護学会学術集会 参加登録ページよりオンライン登録をお願いしております。<https://shinsen-mc.co.jp/jiins28/registration.html>

参加登録が完了後、現地参加ならびにオンデマンド配信のいずれもご覧いただけます。なお、現地参加される方は必ず9月10日までにご登録をお願いします。

【参加登録締切】 2023年11月10日(金)

学会員 (入会手続き中を含む。)	8,000 円
非会員	9,000 円

【参加費のお支払い】 クレジットカード決済または銀行振込となります。

※決済完了後のキャンセルならびに返金はお受けできませんのでご了承ください。

※銀行振込をご希望の方は、申し込み後に届く自動返信メールに記載の銀行口座に指定の金額をお振込ください。

【プログラム集/参加証兼領収書】

9月10日までにご登録いただいた方：郵送いたします

9月11日以降にご登録いただいた方／現地参加：現地でお渡しいたします

オンデマンド参加：マイページからダウンロードいただけます。

◎プログラム集は参加登録いただいた方全員、マイページからダウンロード可能です。

《学生の学術集会参加にご協力ください》

本学術集会では、大学・大学院・専門学校等の学生の皆様にもふってご参加いただきたいと考えています。そのため、学生参加費を無料としました。会員の皆様からご案内をしていただくと幸いです。

参加をご希望される学生の方は当日、学生証を提示し、会場でお申し込みください。

*ただし、一般演題を発表する場合は会員登録・参加費が必要となります。

現地会場案内

アクセス

JR新潟駅より白新線に乗り換え 豊栄駅（約20分）下車、大学直通バスで約20分



詳細は第 28 回日本難病看護学会学術集会ホームページまたは新潟医療福祉大学ホームページ (<https://www.nuhw.ac.jp/about/access.html>) にてご確認ください。

宿泊について

学術集会側での手配は行っておりません。ご自身でのお手配をお願いいたします。

その他

新型コロナウイルス感染症等の諸事情により、プログラムが変更になる可能性があります。ご参加前に学術集会 HP で内容の確認をお願いいたします。

お問い合わせ

お問い合わせ項目	問い合わせ先
入会に関するご案内	日本難病看護学会ホームページ (https://nambyokango.jp/mbrship/)
会員番号照会・ 入会申込書送付先	一般社団法人学会支援機構 日本難病看護学会会員管理事務局 〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 小石川アーバン 4F TEL：03-6834-2290／FAX：03-6834-2291 E-mail：nambyokango@asas-mail.jp
演題登録・参加登録	【運営事務局】 株式会社 シンセンメディカルコミュニケーションズ内 〒950-0983 新潟市中央区神道寺 1-6-14 TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285 E-mail：jiins28@shinsen-mc.co.jp お問い合わせ等はできるだけ電子メールにてご連絡くださいます ようご協力のほどお願いいたします。
参加登録システム操作方法・ オンデマンド配信	【第 28 回日本難病看護学会学術集会サポートデスク】 E-mail：jiins28-support@web-taikai.com
その他	【学術集会事務局】 新潟医療福祉大学 看護学部 看護学科内 〒950-3198 新潟市北区島見町 1398 番地 E-mail：jiins28@shinsen-mc.co.jp